

水協中部発第95号
下水協中部発第72号
令和8年3月17日

正会員各位

公益社団法人日本水道協会中部地方支部長
名古屋市長 広沢 一郎
(公 印 省 略)

中部地方下水道協会会長
名古屋市上下水道局長 酒井 雄一
(公 印 省 略)

令和8年度技術技能研修の開催について(ご案内)

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は両協会の運営につきましてご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、両協会では、水道事業体及び下水道事業体において培われてきた技術・技能の伝承及び向上、特に既設設備の更新、維持管理等に必要な人材育成を目的として、技術技能研修を開催しております。

この研修は、少人数編成・充実したサポート体制によって、より多くの実技を体験することができ、また、参加者同士の交流が深まり、各事業体間の連携・交流につながることも期待するものでございます。

当研修の開催日程や詳細な内容等につきましては別添「開催案内」のとおりですが、この機会を是非ご活用いただき、関係職員の参加についてよろしくお取り計らいくださいますようご案内申し上げます。

なお、申込期限につきましては、下記のとおりです。

記

申 込 期 限 令和8年4月10日(金)

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1-1
名古屋上下水道局総務部総務課内
TEL(052)972-3607 FAX(052)951-1208

日本水道協会中部地方支部 担当 金田
E-mail:c-suikyo@jogesuido.city.nagoya.lg.jp
中部地方下水道協会 担当 古川
E-mail:c-gesuikyo@jogesuido.city.nagoya.lg.jp

開催案内

公益社団法人日本水道協会中部地方支部
中部地方下水道協会

令和8年度技術技能研修

〔広域連携による「水」の人づくり〕



- 1 対象** 公益社団法人日本水道協会中部地方支部及び中部地方下水道協会の正会員
※主に業務経験が2、3年程度の職員を対象とした「基礎研修」です。

2 研修コース

コース名	日程		募集定員	受講料
水道一般の基礎技術	第1回	令和8年12月1日(火)～3日(木)	16名	18,000円
	第2回	令和8年12月15日(火)～17日(木)	16名	18,000円
下水道一般の基礎技術	令和8年10月14日(水)～16日(金)		18名	18,000円
ポンプ設備の基礎技術	第1回	令和8年6月10日(水)～12日(金)	18名	18,000円
	第2回	令和8年6月17日(水)～19日(金)	18名	18,000円
計装設備の基礎技術	第1回	令和8年12月10日(木)～11日(金)	18名	12,000円
	第2回	令和8年12月22日(火)～23日(水)	18名	12,000円
シーケンス制御の基礎技術	令和8年11月25日(水)～26日(木)		18名	12,000円

※「水道一般の基礎技術」、「ポンプ設備の基礎技術」及び「計装設備の基礎技術」の第1回、第2回は、それぞれ同じ内容です。

3 申込方法と申込期限 <令和8年4月10日(金)>

参加お申込みは、下記のフォームにより **4月10日(金)まで**にお申込みください。



(※左のQRコードはインターネット用です。)

【インターネット】 <https://logoform.jp/f/H95EQ>

【LGWAN】 <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/f/H95EQ>

・受講申込に当たっての留意事項

受講申込み後に変更が生じた場合は、下記担当者宛てに「受付番号（上記フォームによる申込時に自動付番されたもの（例：BY00008394）」を明記のうえ、メールにてお知らせください。

<お問合せ及び連絡先>

公益社団法人日本水道協会中部地方支部・中部地方下水道協会 事務局分室
(名古屋上下水道総合サービス(株) 内)

〒456-0053 名古屋市熱田区一番三丁目2番44号

TEL : 052-228-2611

E-mail : kyokai-3@naws.co.jp

担当 : 西中・浅野

※ 各コースの研修最終日に修了証を発行します。受講申込者の氏名等に誤りがないようにご確認くださいませようお願いいたします。

4 受講者の決定と通知

申込者が多数の場合、受講いただけない場合がございます。

受講の可否については、令和8年5月中旬に決定し通知いたします。

※ 決定通知後の受講の取消しは原則として応じかねます。(受講者が変更になった場合は、事務局分室へお知らせ願います。)

5 受講料の納入

各研修終了後に受講料の請求書を郵送いたしますので、請求書記載の期日までに指定口座へお振り込みください。

なお、受講料の請求書につきましては適格請求書(インボイス)になります。

6 受講の際に必要なもの

装備品等		受講コース	備考
受講票		全コース	受付時に提示のこと
長袖作業服		〃	半袖は不可
防寒着		—	開催時期により適宜
安全具	安全靴	水道一般の基礎技術 下水道一般の基礎技術 ポンプ設備の基礎技術	必要
	ヘルメット	水道一般の基礎技術 下水道一般の基礎技術	必要(貸与も可)
備考 ; 「計装設備の基礎技術」及び「シーケンス制御の基礎技術」のコースは、安全靴、ヘルメット持参の必要はありません。			

7 集合時間

研修開始時間の5分前までにはお越してください。

開始時間につきましては、9「各コースの研修日程・内容（予定）」をご参照ください。

8 その他

① 次のいずれかに該当した場合は、研修を中止します。

この場合、中止が決定し次第、事務局分室から連絡します。

発令・発表の種類等	発令・発表の時期
ア. 愛知県西部において 特別警報（高潮、波浪を除く）、暴風警報の 発表	各研修日の研修開始時間3時間前まで
	研修時間中

② 次のいずれかに該当した場合は、研修を中止することがあります。

この場合、中止が決定し次第、事務局分室から連絡します。

災害の種類、発生・発令の種類等	発生・発令等の時期	対応 (実施の可否についての判断)
ア. 名古屋市において 震度4以上の地震発生	開催前日 午後3時まで	前日午後3時
イ. 南海トラフ地震臨時情報 の発表	開催前日 午後3時以降	研修開始の3時間前
ウ. 愛知県西部において、大雨・ 洪水警報、水防警報等の発表	研修開始 3時間前まで	
エ. その他突発災害の発生	研修開始3時間 前から 研修時間中	随時
オ. 愛知県西部において鉄道各社 の計画運休の情報が入った場合		

③ 宿泊施設のあっせんは行っておりませんので、各自でご手配ください。

④ 昼食は各自でご準備ください。

⑤ 技術教育センターは、施設内工事のため、駐車場がありません。
公共交通機関をご利用ください。

⑥ 山崎実習所は、飲料水の自販機がありませんので各自でご用意ください。

⑦ 緊急連絡先（公益社団法人日本水道協会中部地方支部・中部地方下水道協会 事務局分室
名古屋上下水道総合サービス（株） 090-1417-2049）

対応時間：研修前日の午後3時～午後7時

研修日の開始2時間前～午後7時（但し最終日は研修終了まで）

※開催の可否の確認、緊急の欠席以外の連絡は 052-228-2611 へお願いします。

9 各コースの研修日程・内容（予定）

表中の時間及び研修内容については、一部変更することがありますのでご了承ください。
 研修内容は、業務経験が2、3年程度の職員を対象とした「基礎研修」です。

<p>コース名：水道一般の基礎技術</p>	<p>第1回：令和8年12月 1日（火）～ 3日（木） 第2回：令和8年12月15日（火）～17日（木） 会場：名古屋市上下水道局技術教育センター</p>
<p>研修目的</p>	<p>給配水部門の維持管理業務及び水質管理について、講義と実技実習により、基礎的な知識・技能・技術を修得し、併せて委託業者に対する指導監督能力を高める。</p>
<p>研修内容 （予定）</p>	<p>【1日目】 8:45～ 受付 9:00～ 9:15 開講式、オリエンテーション 9:20～10:40（講義）給水装置概論 10:50～12:00（講義）水質の知識と水質管理 12:00～13:00 休憩 13:00～16:40（講義・実技）水質簡易試験等及び漏水判定（主に漏水判定手法） 漏水探知機の操作及び漏水調査 水道メータの動き 16:40～17:00 質疑</p> <p>【2日目】 9:00～ 9:50（講義）配水管技能の基礎知識 10:00～12:00（実技）配水管の接合 K形・NS形・F形・GX形 12:00～13:00 休憩 13:00～16:40（実技）午前中と同様 16:40～17:00 質疑</p> <p>【3日目】 9:00～12:00（実技）給水装置組立て、配水用ポリエチレン接合 GX形切管挿し口加工 11:20～12:00（講義）バルブ操作について 12:00～13:00 休憩 13:00～14:00 午前中と同様 14:10～15:10（講義）バルブ類の操作要領 15:20～16:05（実技）バルブカットモデル、消火栓放水作業 16:15～16:30 質疑応答、修了式</p> <p>【水質簡易試験】  </p> <p>【漏水探知】  </p> <p>【F形接合実習】 【GX形接合実習】  </p> <p>【配ポリ接合】 </p> <p>【GX形切管挿し口加工】 </p> <p>【バルブカットモデル説明】 【消火栓放水実習】 【給水装置組立て実習】   </p>

【令和7年度 受講生の声】

- PFOS、PFOA は最近の問題として聞いていたので、PFOS、PFOA 含め、水質や環境、市民トラブルも含め
 知ることができて良かったです。
- 宅内に空気が入ったときのメーターの動きやメーターの構造等、実際に見ることができ理解が深まった。
- 接合に関しては、すごく難しかった。実際、施工業者の方は、穴の中で狭い中作業をしており、すごい技術
 だと感心しました。

<p>コース名：下水道一般の基礎技術</p>	<p>令和8年10月14日(水)～16日(金) 会 場：名古屋市上下水道局山崎実習所他</p>
<p>研修目的</p>	<p>下水管渠、排水設備及び水質管理について、講義と実技実習により基礎的な知識・技能・技術を修得し、併せて委託業者に対する指導監督能力を高める。</p>
<p>研修内容 (予定)</p>	<p>【1日目】 8:45～ 受付 9:00～ 9:15 開講式、オリエンテーション 9:15～12:00 (講義) 下水道用管路施設の計画・設計 (練習問題) 12:00～13:00 休憩 【講義風景】 13:00～13:30 (講義) 下水道用管資材検査  13:40～16:20 (講義) 下水道管路施設の維持管理  16:30～16:40 質疑応答</p> <p>【2日目】 9:00～10:30 (講義) 下水道施工管理 10:40～12:00 (講義) 水質の基礎と水質管理 12:00～13:00 休憩 13:00～16:30 (実技) 水質簡易試験  16:40～17:00 意見交換</p> <p>【3日目】 9:00～10:20 (講義) 排水設備概論 10:30～12:00 (講義) 下水道管路施設の地震対策 12:00～13:00 休憩 13:00～14:10 (講義) 下水道事業に関する基礎知識 14:20～15:20 (見学) 下水処理場見学 【下水処理場見学】 15:30～16:30 (見学) 汚泥処理場見学 【汚泥処理場見学】 16:40～17:00 修了式</p> <p style="text-align: center;">   </p>

【令和7年度 受講生の声】

- 前半の講習(計画・設計)については、おおむね理解できた。演習問題は一部難しいものがあったので、復習したいと思った。
- ヒューム管の更新を控えているため、とても参考になった。
- 映像授業で酸素欠乏・硫化水素中毒の危険性があらためてわかった。また、管更生についても以前自分の業務で学んだことがあったので、今回の研修で一層深く理解ができた。
- まだ施工管理の経験が浅く、業者への指摘・指導に不十分さを感じていましたが、今回、指摘不足によるトラブルの事例などを聞いて勉強になりました。
- 災害が発生した場合は、上下水道が連携して同時に復旧できるようにすることが大切だと知った。
- 研修が基礎技術という事でしたが、何年か経験した人でも学びの多い内容で、参加してよかったです。

<p>コース名：ポンプ設備の基礎技術</p>	<p>第1回：令和8年6月10日(水)～12日(金) 第2回：令和8年6月17日(水)～19日(金) 会場：名古屋市上下水道局山崎実習所</p>
<p>研修目的</p>	<p>水道施設または下水道施設で使用されているポンプ設備について、講義と実技実習により基礎的な知識と設備管理方法を修得し、併せて委託業者に対する指導監督能力を高める。</p>
<p>研修内容 (予定)</p>	<p>【1日目】 13:00～ 受付 13:30～13:50 開講式・オリエンテーション・自己紹介 14:00～15:50 (講義) ポンプの基礎知識 16:00～17:00 (講義) 実習ポンプの構造</p> <p>【2日目】 9:00～12:00 (実技)ポンプの分解・組立て 12:00～13:00 休憩 13:00～14:50 (実技) ポンプの分解・組立て 14:50～15:30 (講義) 芯出し及び計測器の取り扱い 15:30～17:00 (実技) 芯出しと試運転</p> <p>【3日目】 9:00～10:00 (講義) ポンプの特性と流量制御 10:00～10:30 (講義) 各種ポンプ実習 10:40～12:00 (実技) 各種ポンプ実習 12:00～13:00 休憩 13:00～16:00 (実技) 各種ポンプ実習 16:10～16:30 情報交換・修了式</p> <p>【ポンプの分解組立て】 </p> <p>【ポンプ・電動機の芯だし】 </p> <p>【カットモデルで構造説明】 </p> <p>【ポンプの特性と流量制御実習】 </p> <p>【グラウンドパッキンの取替実習】 </p>

※「各種ポンプ実習」においては、ポンプ特性と流量制御、水撃実験、グラウンドパッキン取替、カットモデルを使用したポンプの構造説明等を行います。

【令和7年度 受講生の声】

- とても詳しくポンプ設備について説明していただき、とてもわかりやすかった。ポンプの仕組みや種類、設計時の注意など、今後の業務に役立つ内容でした。
- なんとなく使っていたノギスやマイクロメータの取扱いや芯出しに必要な計測工具(シクネスゲージ、テーパゲージ、ストレートエッジ、ダイヤルゲージ)の使用方法についてよく理解できた。
- 理解はできたが、実際に芯出しを行うことの難しさが感じられました。
- ピート管とベンチュリー管を合わせたわかりやすいモデルを視覚的にイメージできたのでよかったです。
- 今まで、ポンプ性能曲線について、あまり理解できていなかったが、実際に性能曲線を作成することで、なぜこのような曲線になるのかを理解できた。
- 講師の方が実際のトラブル例などとともに解決策を教えてくださいまして勉強になりました。
- 毎年人気の研修であるため抽選になってしまっているが、受講すれば必ず知識が深くなる研修であると感じた。

<p>コース名：計装設備の基礎技術</p>	<p>第1回：令和8年12月10日(木)～11日(金) 第2回：令和8年12月22日(火)～23日(水) 会 場：名古屋市上下水道局山崎実習所</p>
<p>研修目的</p>	<p>水道施設または下水道施設で使用されている計装設備について、講義と実技実習により基礎的な知識と設備管理方法を修得し、併せて委託業者に対する指導監督能力を高める。</p>
<p>研修内容 (予定)</p>	<p>【1日目】 8:45～ 受付 9:00～ 9:30 開講式・オリエンテーション・自己紹介 9:30～10:30 (講義) 計装設備の基礎知識 10:30～12:00 (講義) 自動制御の基礎知識 12:00～13:00 休憩 13:00～16:00 (実技) 計装機器の取扱いと調整方法 (P I D制御実習) (計装ループ試験) (各種水位計の原理と取扱方法) (講義) (測定機器の取扱い) 16:00～17:00 (講義) 計装について</p> <p>【2日目】 9:00～12:00 (実技) 計装機器の取扱いと調整方法 (P I D制御実習) (計装ループ試験) (各種水位計の原理と取扱方法) (講義) (測定機器の取扱い) 12:00～13:00 休憩 13:00～16:00 (実技) 計装機器の取扱いと調整方法 (P I D制御実習) (計装ループ試験) (各種水位計の原理と取扱方法) (講義) (測定機器の取扱い) 16:00～16:15 情報交換 16:10～16:30 まとめ、修了式</p> <p style="text-align: center;">【計装ループ試験座学・更正実習】</p>    

【講義風景】



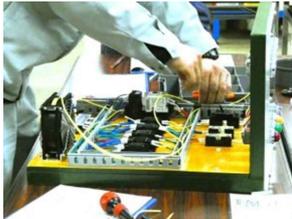
【PID 制御実習】



【各種水位計組立て・試運転実習】

【令和7年度 受講生の声】

- 説明はとても丁寧で聞きやすかったです、私の知識がまだおおよびませんでした、もっと勉強します。
- 講師の方が、休憩中に自身を含めた受講者さんに声かけをしてくださり、それがきっかけで交流を深めることができた。業務の話などして、有意義だった。
- 実際の図面からループ回路部分を読み取り、実践的に学ぶことができた。計装機器のスパン校正方法も実習することができ、業務役立つと感じた。
- 説明が極めてわかりやすかった。PID 調節計を実際に操作して、ポンプの挙動を確認ができるのが良かった。

<p>コース名：シーケンス制御の基礎技術</p>	<p>令和8年 11月25日(水)～26日(木) 会場：名古屋市上下水道局山崎実習所</p>
<p>研修目的</p>	<p>水道施設または下水道施設の機器制御で使用されているシーケンス制御について、講義と実技実習により基礎的な知識と設備管理方法を修得し、併せて委託業者に対する指導監督能力を高める。</p>
<p>研修内容 (予定)</p>	<p>【1日目】 8:45～ 受付 9:00～ 9:30 開講式・オリエンテーション・自己紹介 9:30～12:00 (講義) シーケンス制御の基礎知識・制御機器の動作と図記号 12:00～13:00 休憩 13:00～13:20 (講義) シーケンス制御の違いによる長所と欠点 13:20～13:40 (講義) トレーニングユニット、研修工具の説明 13:40～17:00 (実技) シーケンスの基本回路の配線と試験 (※1)</p> <p>【2日目】 9:00～10:00 (実技) 組立てた回路の故障発見等 10:00～10:30 (講義) 電源の種類について 10:30～11:00 (講義) 実験装置について 11:10～12:00 (実技) 各種回路の動作解析及び故障解析 (※2) 12:00～13:00 休憩 13:00～15:00 (実技) 各種回路の動作解析及び故障解析 15:10～15:30 (講義) シーケンスに強くなるには 15:30～16:00 情報交換 16:00～16:15 修了式</p> <p style="text-align: center;">【シーケンス回路の配線実習】</p>   <p style="text-align: center;">【講義風景】</p>   <p style="text-align: center;">【回路の動作及び故障解析実習】</p> 

※1 トレーニングユニットを6台使用します。

※2 スターデルタ始動回路、電動機正転逆転回路を解析します。

【令和7年度 受講生の声】

- 故障箇所の特定の仕方が、とても勉強になった。実際の職場でも実施したいと思う。
- 配線図と実物を見比べながら作業を行うことで、機械とシーケンスの理解が進んだ。配線箇所を増やして欲しい。
- シーケンス回路が、PPT(パワーポイント)のアニメーションで分かりやすく解説されていた。
- 班員と意見を出し合うことで、自分の考えていなかった、異常箇所の発見があり、シーケンス回路だけでなく、本体の主回路側も広く見ることの重要性を感じた。
- 電気職でない人でも理解できる内容から講義・実習の説明があったので、とてもわかりやすかったです。

研修会場のご案内

【名古屋市上下水道局技術教育センター】 名古屋市港区いろは町5-14

連絡・問合せ先：公益社団法人日本水道協会中部地方支部・中部地方下水道協会 事務局分室

名古屋上下水道総合サービス棟内

TEL：052-228-2611（午前9時～午後5時）

TEL：090-1417-2049（下記の日時のみご利用可能です）

※研修前日の午後3時～午後7時

※研修日の開始2時間前～午後7時（但し最終日は研修終了まで）



● 公共交通機関【名古屋駅から】

- JR「名古屋」または名鉄「名鉄名古屋」→「金山」（地下鉄乗換）

地下鉄名港線「金山」→「築地口」（市バス乗換）

市バス「築地口」→「築三町（つきさんちょう）」バス停下車 徒歩10分

（または「築地口」から徒歩20分）

- 名古屋臨海高速鉄道あおなみ線「名古屋」→「稲永（いなえい）」（市バス乗換）

市バス「稲永駅」→「築三町（つきさんちょう）」バス停下車 徒歩10分

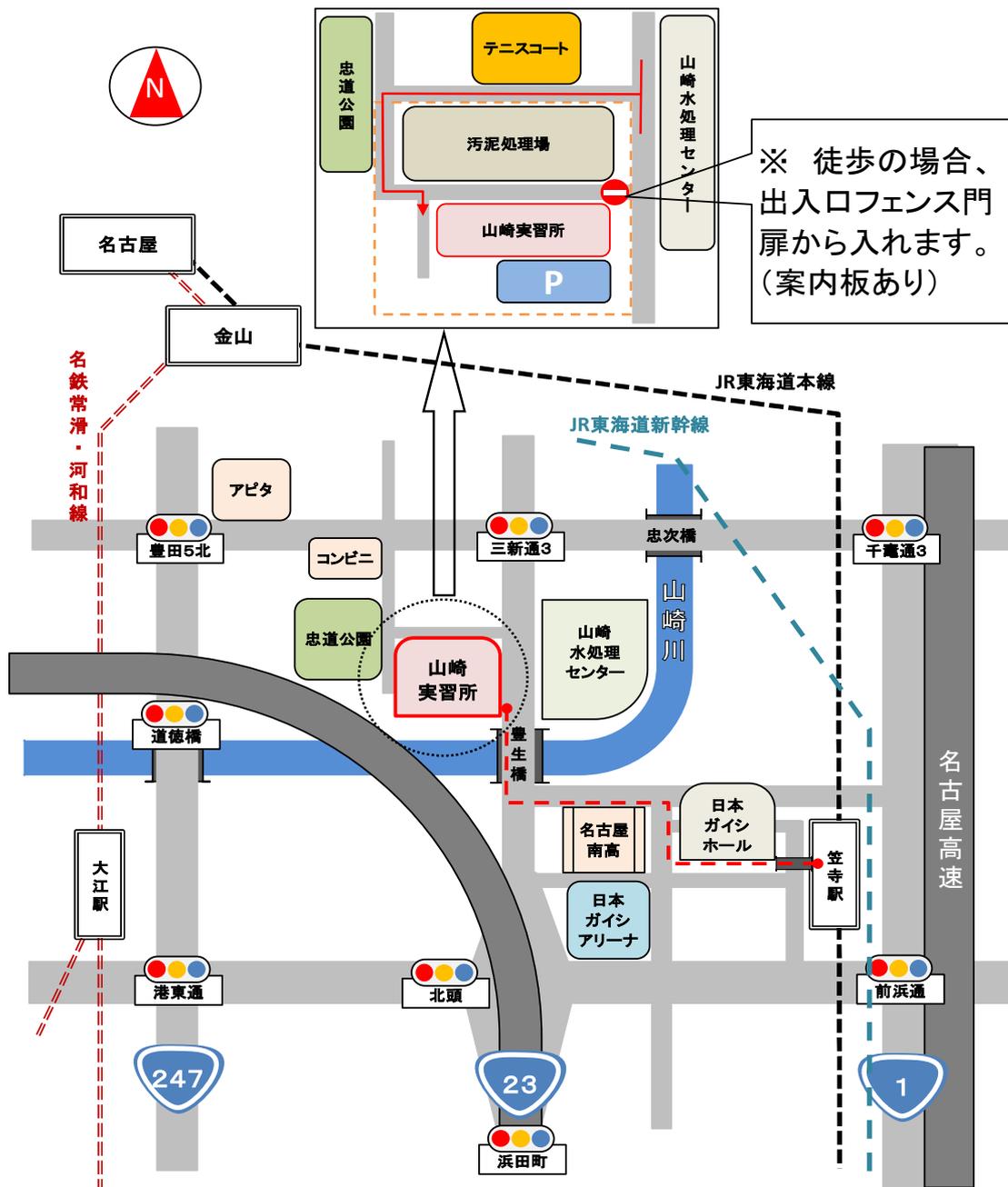
- **駐車場は工事の関係で使用できません。**出来る限り公共交通機関をご利用ください。

（朝は8時30頃に開門します）

研修会場のご案内

【名古屋市上下水道局山崎実習所】 名古屋市南区忠次一丁目9番24号

連絡・問合せ先：公益社団法人日本水道協会中部地方支部・中部地方下水道協会 事務局分室
名古屋上下水道総合サービス（株）内
TEL：052-228-2611（午前9時～午後5時）
TEL：090-1417-2049（下記の日時のみご利用可能です）
※研修前日の午後3時～午後7時
※研修日の開始2時間前～午後7時（但し最終日は研修終了まで）



●公共交通機関【名古屋駅から】

○JR 東海道本線「名古屋」⇒「笠寺」(普通のみ停車)下車、徒歩12分

○名鉄常滑・河和線「名鉄名古屋」⇒「大江」下車、徒歩12分

●車の利用も可能です。(朝は8時30分頃に開門します)